

講演会

「異なりながら共に生きる」 房州沿岸捕鯨の現場から

2016年1月25日(月) 17:00 - 19:00 使用言語:日本語
東京大学駒場キャンパス 8号館 210教室 入場無料・事前登録不要

講演者：外房捕鯨株式会社社長 庄司義則氏



庄司氏の捕鯨者としてのご経験から、異文化共生についてお話しいただきます。



庄司氏略歴

1961年 千葉県安房郡和田町生
1979年 北海道大学文Ⅱ系入学
1984年 同 文学部行動科学科卒業（社会行動学専攻）
1984年 日本水産株式会社入社
1993年 日本水産株式会社退社
1993年 外房捕鯨株式会社入社
2009年 東京海洋大学修士課程修了
2011年 東京海洋大学博士中退
現在 外房捕鯨株式会社代表取締役社長
日本小型捕鯨協会副会長

東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学」プログラム (IHS)
IHS プロジェクト2「共生のプラクシス——市民社会と地域という思想」学生自主企画

お問い合わせ先 project2@ihs.c.u-tokyo.ac.jp